

平成22年度

# 学 生 募 集 要 項

(一般入試)

帯 広 畜 産 大 学

◎ この学生募集要項は、帯広畜産大学の一般入試への出願者のために作成してあります。  
一般入試の出願書類等は、「出願書類・封筒」（前期日程用は水色・後期日程用はクリーム色）として本要項に添付してありますので、出願に当たっては、それぞれ指定した出願書類等を使用してください。

◎ 本学では、一般入試のほかに特別入試等を次のとおり実施しております。  
これら特別入試等の募集要項は、この募集要項とは別に作成しておりますので、必要な方は、郵便番号・住所・氏名を明記し、390円分の切手（速達の場合は760円分の切手）をはった返信用封筒（角型2号）を同封の上、大学あての封筒の表面左側に「〇〇〇〇募集要項請求」と朱書きして下記に請求してください。

\* 特 別 入 試

- ・ 推薦入試 I
- ・ 帰国生特別入試
- ・ 社会人特別入試

\* 私費外国人留学生特別入試

〒080-8555 帯広市稲田町西2線11番地  
帯広畜産大学教育研究協力部入試課入学試験係  
☎ 0155-49-5321（入学試験係直通）  
（月～金 8:30～17:15）

# 目 次

1	入学定員及び募集人員	1
2	一般入試の実施方式等	1
3	出 願 資 格	2
4	入学資格審査	2
5	個人情報の取扱いについて	3
6	入学者選抜方法等	3
	(1) 入学者の選抜	3
	(2) 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目（前期日程・後期日程）	4
	(3) 個別学力検査（前期日程）	5
	(4) 大学入試センター試験及び個別学力検査の配点	5
7	出願手続（前期日程・後期日程）	6
	(1) 出願書類等	6
	(2) 出願期間	7
	(3) 出願方法	7
	(4) 出願上の注意事項	7
	(5) 出願書類等の提出先	7
8	障害等のある志願者との事前相談	7
9	個別学力検査の期日・時間及び試験場（前期日程）	8
10	合 格 発 表	9
11	入 学 手 続	9
12	追 加 合 格	10
13	受験票の取扱い	10
○	入学料免除・徴収猶予と授業料免除・徴収猶予について	11
○	入試情報について	12
○	別科（草地畜産専修）について	12
○	入学試験に関するテレホン・サービス等	13
○	出願書類の提出・請求・問い合わせ先等	13
○	帯広畜産大学所在地及び交通案内図	14
◎	出願書類・封筒（前期日程）	
◎	出願書類・封筒（後期日程）	

## 1 入学定員及び募集人員

学部・課程名		入学定員	募 集 人 員				
			一 般 入 試		特 別 入 試		
			前期日程	後期日程	推薦入試 I	帰国生	社会人
畜産学部	獣医学課程	40人	25人	11人	4人	若干人	—
	畜産科学課程	210人	115人	35人	A推薦 20人 B推薦 40人	若干人	若干人
計		250人	140人	46人	64人		

注1 本学では、志望課程は1課程のみとしています。

なお、獣医学課程は、6年間の教育を行うことになっていきますので、留意してください。

- 前期日程の募集人員には、帰国生及び社会人の募集人員若干人を含みます。
- 推薦入試 I の合格者が募集人員に満たない場合は、その不足した人員を前期日程の募集人員に加えて募集します。

## 2 一般入試の実施方式等

### (1) 一般入試の実施方式

一般入試は、分離分割方式で実施します。

注： 分離分割方式とは、入学定員を「前期日程」と「後期日程」の二つに分け、まず、「前期日程」の試験の実施と合格者の決定を行い、その合格者が入学手続きを行います。次に「後期日程」の試験の実施と合格者の決定を行い、その合格者が入学手続きを行います。

この際、「前期日程」の試験に合格し、所定の期日（平成22年3月15日）までに入学手続きを完了した者については、「後期日程」に出願し、受験しても、「後期日程」の大学・学部の合格者とはなりません。

また、「前期日程」又は「後期日程」の試験に合格し、その入学手続きを行わなかった者は、その「前期日程」又は「後期日程」の大学・学部への入学を辞退したものととして取扱われます。

### (2) 一般入試への出願

志願者は、「前期日程」から一つ、「後期日程」から一つの合計二つの大学・学部に出願することができます。

したがって、本学の「前期日程」に出願する者は、他の国公立大学・学部（独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の「前期日程」に出願することはできません。

また、本学の「後期日程」に出願する者は、他の国公立大学・学部の「後期日程」に出願することはできません。

### (3) 学内併願

本学の「前期日程」と「後期日程」の両方に出願することは、同じ課程の場合、異なる課程の場合とも可能です。

### (4) 前期日程に合格した場合の取扱い

本学、他の国公立大学・学部の「前期日程」の試験に合格し、平成22年3月15日(月)までに入学手続きを行った者は、本学の「後期日程」の試験に出願していても、その合格者とはなりません。

### (5) 推薦入試に合格した場合の取扱い

本学、他の国公立大学・学部の推薦入試に合格した者は、当該推薦入試を実施した大学・学部から入学辞退を許可された場合を除き、本学を受験していても、その合格者とはなりません。

### (6) AO入試に合格した場合の取扱い

他の国公立大学・学部のAO入試に合格した者は、当該AO入試を実施する大学・学部の定めるAO入試の入学辞退手続により入学を辞退した場合を除き、本学を受験していても、その合格者とはなりません。

### 3 出願資格

次の各号のいずれかに該当し、かつ、平成22年度大学入試センター試験の本学が定める教科・科目をすべて受験した者

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び平成22年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成22年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者のうち次の各項目の一に該当する者及び平成22年3月31日までにこれに該当する見込みの者
  - ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
  - イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
  - ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
  - エ 文部科学大臣の指定した者（昭和23年文部省告示第47号）
  - オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
  - カ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達したもの

### 4 入学資格審査

「3 出願資格」のカにおいて出願する者は、各種の学校等での学習歴及び社会での実務経験等について、以下に基づき個別の入学資格審査を行いますので、事前に3ページの(6)あてに入学資格認定申請書を請求し、申請期限までに提出書類を提出してください。

- (1) 日本国内において、高等学校段階を有する外国人学校を卒業した者又は卒業見込みの者は、申請者の当該学校の教育内容等が、高等学校学習指導要領及び専修学校高等課程が大学入学資格の指定を受ける際の用件に準じているかを精査し、高等学校卒業と同等以上の学力を有しているかを審査します。
- (2) (1)以外の者で、各種の学校等における学習歴、大学の科目履修生としての単位の取得などの個人の学習歴、社会における実務経験及び取得した資格等を有している者は、学習歴及び社会での実績等について精査し、高等学校卒業と同等以上の学力があるかを審査します。
- (3) 提出書類
  - ア 入学資格認定申請書（本学が定める様式） [(1), (2)該当者]
  - イ 当該学校の教育が12年の課程であることを証明できるもの [(1)該当者]
  - ウ 当該学校の教育内容等を証明できるもの [(1)該当者]
  - エ 履修状況を証明する調査書等 [(1)該当者]
  - オ 卒業証明書又は卒業見込証明書 [(1)該当者]
  - カ 各種の学校等での学習歴及び社会での実務経験等が高等学校卒業と同等以上であることを客観的に確認できる書類 [(2)該当者]

- キ 返信用封筒（申請者の郵便番号・住所・氏名を明記した長型3号の封筒に、速達書留による770円分の切手をはったもの）〔(1), (2)該当者〕
- (4) 申請期限  
（第1次）平成21年9月24日（木）まで（平成22年度入学者選抜要項にて公表済）  
（第2次）平成22年1月18日（月）から平成22年1月20日（水）まで
- (5) 申請方法  
ア 持参の場合  
受付時間は、8時30分から17時00分までとします。ただし、土・日曜日及び祝日は受付を行いません。  
イ 郵送の場合  
必ず「速達書留」扱いにし、平成22年1月20日（水）17時00分必着とします。
- (6) 請求先及び提出先  
13ページに記載してあります。

## 5 個人情報の取扱いについて

- (1) 本学が保有する個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「国立大学法人帯広畜産大学保有個人情報管理規程」に基づき、保護に万全を期しています。
- (2) 出願時にお知らせいただいた氏名、住所等の個人情報については、入学者選抜、合格発表、入学手続、入学者選抜方法等における調査・研究及びこれらに付随する業務を行うために利用します。
- (3) 各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下、「受託業者」という。）において行うことがあります。業務委託に当たり、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、お知らせいただいた個人情報の全部又は一部が提供されます。
- (4) 入学者選抜で得られた試験成績の個人情報は、入学者選抜及び入学者選抜方法等における調査・研究を行うために利用します。
- (5) 上記(2)及び(4)の個人情報のうち、合格者のみ、入学後の教務関係（修学指導等）、学生支援関係（奨学金申請・授業料免除申請等）に関する業務及びこれらに付随する業務を行うために利用します。
- (6) 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入試センターの受験番号に限って、合否及び入学手続き等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

## 6 入学者選抜方法等

- (1) 入学者の選抜  
ア 前期日程  
入学者の選抜は、平成22年度大学入試センター試験の成績及び本学が実施する個別学力検査の成績を合計した総得点の高い者（同点の場合は、個別学力検査の得点が高い者）を上位とし、調査書の内容を総合して行います。過年度の大学入試センター試験成績は利用しません。  
イ 後期日程  
入学者の選抜は、平成22年度大学入試センター試験の成績の総得点の高い者を上位とし、調査書の内容を総合して行います。過年度の大学入試センター試験成績は利用しません。  
なお、個別学力検査は、課しません。

## (2) 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目（前期日程・後期日程）

教科	グループ		受験科目数		備 考
国 語		「国語」	◎	1	<p>1 受験科目について            受験科目数欄の◎は必ず受験しなければならない科目を示し，×は受験を認めていない科目を示します。            また，○及び△は教科・科目欄から受験科目数欄の数を選択して受験しなければならないことを示します。ただし，△については，選択できる者を制限しております。</p> <p>2 選択制限について            「工業数理基礎」「簿記・会計」「情報関係基礎」を選択できる者は，高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。</p> <p>3 複数科目を受験した場合の取扱い            (1) 地理歴史と公民のうちから2科目を受験した場合は，得点の高い科目を採用します。            (2) 理科のうちから3科目を受験した場合は，得点の高い順に2科目を採用します。</p>
地理歴史		「世界史A」 「世界史B」 「日本史A」 「日本史B」 「地理A」 「地理B」	○ ○ ○ ○ ○ ○	1	
公 民		「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」	○ ○ ○		
数 学	①	「数学Ⅰ」 「数学Ⅰ・数学A」	× ◎	1	
	②	「数学Ⅱ」 「数学Ⅱ・数学B」 「工業数理基礎」 「簿記・会計」 「情報関係基礎」	× ○ △ △ △	1	
理 科	①	「理科総合B」 「生物Ⅰ」	○ ○	2	
	②	「理科総合A」 「化学Ⅰ」	○ ○		
	③	「物理Ⅰ」 「地学Ⅰ」	○ ○		
外 国 語		「英語（リスニング含む）」 「ドイツ語」 「フランス語」 「中国語」 「韓国語」	○ ○ ○ ○ ○	1	
計			5 教科 7 科目		

(3) 個別学力検査（前期日程）

下記の5科目からそれぞれ2題を出題します。合計10題の中から5題選択解答してください。

総合問題

「数Ⅱ・数B・数C」, 「物Ⅰ・物Ⅱ」, 「化Ⅰ・化Ⅱ」, 「生Ⅰ・生Ⅱ」, 「英Ⅰ・英Ⅱ」

備考：総合問題の「」は、記載している科目を合わせて1科目として出題します。

出題の範囲：数学Bは「数列」「ベクトル」、数学Cは「行列とその応用」「確率分布」を出題範囲とします。

物理Ⅱの「物質と原子」「原子と原子核」からは出題しません。

(4) 大学入試センター試験及び個別学力検査の配点

区分 日程	大学入試センター試験							個別学力検査		合計		
	国語	地 公 理 歴 史 民	数 学		理 科			外 国 語	小 計		総合問題	小 計
			①	②	①	②	③					
前期日程	100 (200×0.5)	100 (100×1.0)	50 (100×0.5)	50 (100×0.5)	100 (100×1.0)	100 (100×1.0)	100 (200×0.5)	600	300	300	900	
後期日程	200 (200×1.0)	100 (100×1.0)	100 (100×1.0)	100 (100×1.0)	100 (100×1.0)	100 (100×1.0)	200 (200×1.0)	900	———		900	

(注1) 大学入試センター試験欄の（ ）内は、大学入試センター試験の素点と傾斜率を示します。

(注2) 大学入試センター試験の英語の得点は、筆記試験（200点）及びリスニングテスト（50点）の合計得点が250点になるので、他の外国語科目の得点に合わせるため、200点に圧縮して利用する。

## 7 出願手続（前期日程・後期日程）

### (1) 出願書類等

#### ① 出願書類

出 願 書 類	摘 要				
1 入 学 願 書 電 算 処 理 原 票 写 真 票 受 験 票	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本学所定の用紙に必要事項を記入してください。</li> <li>・ 記入については、別添「出願書類・封筒」内の「出願書類記入上の注意事項及び記入例」を参照してください。</li> <li>・ 写真（縦4 cm横3 cm）は、出願前3か月以内に撮影した上半身・無帽・正面向きのもので、裏面に「出願課程名及び氏名」を記入の上、写真票の所定の欄にはってください（受験時に眼鏡をかける者は、必ず眼鏡をかけて撮影したものにしてください。）。</li> </ul>				
2 大 学 入 試 セ ン タ ー 試 験 成 績 請 求 票	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 電算処理原票の所定の欄に、大学入試センターから交付されている請求票の  前期日程出願者は、<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="text-align: center;">前</td> <td>平成22センター試験成績請求票 国 公 立 前 期 日 程</td> </tr> </table>  後期日程出願者は、<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="text-align: center;">後</td> <td>平成22センター試験成績請求票 国 公 立 後 期 日 程</td> </tr> </table>  をはってください。</li> </ul>	前	平成22センター試験成績請求票 国 公 立 前 期 日 程	後	平成22センター試験成績請求票 国 公 立 後 期 日 程
前	平成22センター試験成績請求票 国 公 立 前 期 日 程				
後	平成22センター試験成績請求票 国 公 立 後 期 日 程				
3 調 査 書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 出身学校長が作成し、厳封したもの。</li> <li>・ 廃校、被災その他の事情により出身学校長が作成する調査書が得られない場合は、卒業証明書、成績表その他入学志願者が提出できる書類</li> <li>・ 高等学校卒業程度認定試験合格者、大学入学資格検定合格者は、合格証書の写し又は合格証明書及び成績証明書</li> </ul>				
4 あ て 名 票	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本学所定の用紙に郵便番号・住所・氏名・志望課程記号（英文字）を明記したものを提出してください。</li> </ul>				
5 受 験 票 送 付 用 封 筒	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本学所定の封筒（小）に郵便番号・住所・氏名を明記し、350円分の切手をはったものを提出してください。</li> </ul>				

#### ② 検定料

17,000円

本学所定の払込取扱票により、検定料17,000円を払込期間内に最寄りの郵便局から払い込んでください。

払い込み後、「振替払込受付証明書（お客様用）」（日附印が押印されたもの）を入学願書の所定の場所にはって提出してください。

なお、郵便局・ゆうちょ銀行の窓口扱いは通常平日は16時まで、土・日曜日は休業ですのでご注意ください。

検定料払込期間：平成22年1月18日（月）から平成22年2月3日（水）まで

#### ③ 出願の留意事項

1) 受理した検定料は、次の場合を除き返還することができません。

ア 大学入試センター試験の受験科目不足等による出願無資格者に対しては、13,000円を返還します。

イ 検定料を払い込んだが帯広畜産大学に出願しなかった（出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合又は検定料を誤って二重に払い込んだ場合には、払い込んだ者の申し出により、当該検定料相当額を返還します。

返還の申し出は、速やかに行ってください。

※ 返還に関する問い合わせ先 帯広畜産大学 入試課入学試験係 TEL 0155-49-5321

2) 検定料が払い込まれていない場合や「振替払込受付証明書」に郵便局・ゆうちょ銀行の日附印が押印されていない場合は出願を受理できません。

3) 本学の推薦入試Ⅰ、帰国生特別入試、社会人特別入試及び私費外国人留学生特別入試に出願した者が、本学の一般入試に出願する場合でも、検定料を免除することはできません。

(2) 出願期間

平成22年1月25日(月)から平成22年2月3日(水)まで

(3) 出願方法

出願書類は、本学所定の封筒(大)(前期日程出願者は水色、後期日程出願者はクリーム色)に一括して入れて持参又は郵送してください。

なお、出身学校等において2人以上まとめる場合は、志願者ごとに本学所定の封筒(大)に入れたものを別の市販等の封筒にまとめて入れ厳封し、差し出し封筒の表面左側に「入学願書〇人分在中」と朱書きしてください。

ア 持参の場合

受付時間は、8時30分から17時00分までとします。ただし、土・日曜日は受付を行いません。

イ 郵送の場合

必ず「速達書留」扱いにし、平成22年2月3日(水)17時00分必着とします。

なお、出願期限後に到着した出願書類等は受理しないので、郵便事情等を考慮して余裕をもって発送してください。

(4) 出願上の注意事項

ア 本学に出願手続きを行った者が、大学入試センター試験の本学が定める教科・科目(4ページ参照)を受験していなかった場合、出願資格がないことになります。

したがって、前期日程の個別学力検査を受験することはできず、後期日程に出願していても合格者となることはできません。

なお、この場合には、納付した者の申し出により納めた検定料のうち、13,000円を返還します。

イ 出願書類は、「出願書類・封筒」として添付してあります。

記入に当たっては、「出願書類・封筒」内の「出願書類記入上の注意事項及び記入例」を熟読の上、記入してください。

ウ 本学の「前期日程」と「後期日程」の両方に出願する場合は、出願書類等はそれぞれ別に提出してください。

エ 出願書類に該当する「平成22センター試験成績請求票」をはっていない場合又は記載事項の記入漏れ等の他不備のある場合は受理しません。

オ 受理した出願書類等は、返還することができません。

カ 出願後の出願課程の変更は認めません。

キ 入学願書の「連絡先」及びあて名票の「合格通知送付先」に変更があった場合は、速やかに郵便はがきで連絡してください。

(5) 出願書類等の提出先

13ページに記載してあります。

## 8 障害等のある志願者との事前相談

本学に入学を志願する者で、身体に障害のある者については、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがありますので、出願の前にあらかじめ本学と相談を行ってください。

(1) 事前相談を必要とする身体障害の程度

区 分	特 別 措 置 の 対 象 と な る 者
① 視 覚 障 害	<ul style="list-style-type: none"><li>・点字による教育を受けている者</li><li>・良い方の眼の矯正視力が0.15以下の者</li><li>・両眼による視野について視能率による損失率が90%以上の者</li><li>・上記以外の視覚障害者</li></ul>

② 聴覚障害	<ul style="list-style-type: none"> <li>・両耳の平均聴力レベルが60デシベル以上の者</li> <li>・上記以外の聴覚障害者</li> </ul>
③ 肢体不自由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体幹の機能障害により座位を保つことができない者又は困難な者</li> <li>・両上肢の機能障害が著しい者</li> <li>・上記以外の肢体不自由者</li> </ul>
④ 病弱	<ul style="list-style-type: none"> <li>・慢性の呼吸器，心臓，腎臓疾患等の状態が継続して医療・生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者</li> </ul>
⑤ その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・①～④の区分以外の者で特別措置を必要とする者</li> </ul>

注：日常生活において，ごく普通に使用されている補聴器，松葉杖，車椅子等を持参して受験する場合も試験場設定や他の特別な配慮との関係から必ず出願の前にあらかじめ本学と相談を行ってください。

(2) 相談の期限

平成22年1月5日(火)まで

注：相談の期限後の不慮の事故その他特別な理由により，事前相談が必要になった場合は，直ちに(4)の連絡先に電話等で連絡してください。

(3) 相談の方法

出願相談書を提出してください。出願相談書の用紙が必要な場合は，(4)の連絡先に申し出てください。

なお，必要な場合には本学において志願者又はその内容を説明し得る出身学校関係者との面談を行うこともあります。

(4) 連絡先

13ページに記載してあります。

## 9 個別学力検査の期日・時間及び試験場（前期日程）

(1) 期日・時間

平成22年2月25日(木) 10時00分から12時00分まで（2時間）

(2) 試験場

帯広畜産大学（詳細は14ページ参照）

(3) 受験上の注意事項

ア 本学の受験票及び大学入試センター試験受験票を必ず持参してください。入場するときは，試験場入口で係員が確認しますので，両受験票を提示してください。

イ 9時30分までに指定された試験室に入室してください。

なお，試験室へは9時から入室することができます。

ウ 平成22年2月24日(水)10時までに試験場配置図を受験者入口（14ページ参照）に掲示しますが，試験場内に入ることはできません。

エ 遠方からの受験者は，天候等による交通機関の遅れを考慮し，余裕をもった日程を組む等のほか，衣類・履物等にも十分留意してください。

オ 試験当日，付添人は試験場内に入ることができません。付添の方には，別途控室を設けます。（14ページ参照）

カ その他，受験票裏面の注意事項をよく読んでください。

## 10 合格発表

- (1) 前期日程 平成22年3月6日(土)10時  
後期日程 平成22年3月21日(日)10時  
合格者の受験番号を本学総合研究棟I号館玄関前の掲示板に発表します。  
なお、前期日程合格発表後(10時30分ころ)および後期日程合格発表後(10時30分ころ)、合格者の受験番号を本学ホームページにも掲載します。(ホームページのアドレスは13ページ参照)
- (2) 合格者には、合格通知書を「速達」で郵送します。
- (3) 電話等による合否の照会には、応じられません。

## 11 入学手続

入学試験に合格した者には、速達で入学手続に必要な書類等を合格通知書とともに送付しますので、入学手続を行ってください。入学手続期間内に入学手続を行わないときは、本学への入学を辞退したものととして取扱います。

- (1) 入学手続期間
  - ア 前期日程 合格発表日から平成22年3月15日(月)まで  
持参の場合の受付時間は、8時30分から17時00分までとします。ただし、土・日曜日は受付を行いません。郵送の場合は必ず「速達書留」扱いとしてください。
  - イ 後期日程 合格発表日から平成22年3月27日(土)まで  
持参の場合の受付時間は、8時30分から17時00分までとします。ただし、平成22年3月27日(土)を除く土・日曜日及び祝日は受付を行いません。郵送の場合は必ず「速達書留」扱いとしてください。
- (2) 提出書類等
  - ア 大学入試センター試験受験票
  - イ 誓約書
- (3) 納付金
  - ア 入学料 282,000円
  - イ 授業料 前期分 267,900円(年額 535,800円)  
注 上記の納付金は現行額であり、入学時及び在学中に学生納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金が適用されます。
- (4) 入学手続上の注意事項
  - ア 入学料及び授業料は、本学所定の払込取扱票により、入学手続期間内に最寄りの郵便局から払い込んでください。
  - イ 授業料は、後期分授業料267,900円を合わせた535,800円を一括納付することができます。
  - ウ 前期分の授業料を(1)の入学手続期間中に納付できないときは、平成22年4月1日(木)から平成22年4月30日(金)までの間に納付してください。
  - エ 入学手続期間中に授業料を納付した者が、平成22年3月31日(水)までに入学を辞退した場合には、納付した者の申し出により当該授業料相当額を返還します。ただし、既納の入学料は返還できません。
- (5) 留意事項  
本学に入学手続を行った者は、これを辞退して他の国公立大学・学部に入学者手続を行うことはできません。また、他の国公立大学・学部に入学者手続を行った者は、これを辞退して本学に入学者手続を行うことはできません。
- (6) その他入学に際しての諸手続等  
その他の入学に際して必要な諸手続及び入学式、オリエンテーション等の詳細については、合格通知書と一緒に郵送します。

## 12 追加合格

入学定員に欠員がある場合には、追加合格を行います。連絡は、平成22年3月28日(日)から平成22年3月31日(水)までの間に電話で行います。

なお、電話等による追加合格についての照会には、応じられません。

入学手続きについては、「11 入学手続」に準じて行いますが、詳細については、合格通知の際に連絡します。

## 13 受験票の取扱い

- (1) 個別学力検査当日は、本学の受験票及び大学入試センター試験受験票の両方が必要ですので、必ず持参してください。
- (2) 大学入試センター試験受験票は、入学手続きの際に必要となりますので、試験終了後も紛失しないよう保管しておいてください。
- (3) 個別学力検査で使用した本学の受験票は、試験成績等の開示請求で使います(希望者のみ)ので、試験終了後も紛失しないように保管しておいてください。(詳細については12ページ参照)

## 入学料免除・徴収猶予と授業料免除・徴収猶予について

### ○ 入学料免除・徴収猶予について

入学料の免除・徴収猶予を希望する者は、入学手続期間内に申請書類を提出しなければなりません。免除又は徴収猶予を希望する者は、下記の(5)あてに事前に申請書類を請求してください。

#### (1) 入学料免除の対象者

平成21年4月1日以降に本人の学資を主として負担している者（以下「学資負担者」という。）が死亡し、又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより、入学料の納付が著しく困難であると認められる者

#### (2) 入学料徴収猶予の対象者

ア 次のいずれかに該当する者

① 経済的理由によって納付期限までに納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる者

② 平成21年4月1日以降に、本人の学資を主として負担している者（以下「学資負担者」という。）が死亡し、又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより、入学料の納付が著しく困難であると認められる者

③ その他やむを得ない事情があると認められる者

イ 免除を申請した者については、免除の不許可又は半額免除の許可の告知を受けた日から起算して14日以内に徴収猶予の申請を行うことができます。

#### (3) 入学料免除の額

納付すべき入学料の全額又は半額

#### (4) 申請書類の請求・提出方法

免除又は徴収猶予対象に該当し、免除又は徴収猶予を希望する者は、郵便番号・住所・氏名を明記し、140円分の切手（速達の場合は410円分）をはった返信用封筒（角型2号）を同封の上、大学あての封筒の表に朱書きで「学部入学料免除申請書類請求」と明記し、下記の(5)あてに請求してください。

請求期間

前期・後期日程 平成22年1月25日(月)から平成22年2月3日(水)まで

提出期間

前期日程 平成22年3月8日(月)から平成22年3月15日(月)まで

後期日程 平成22年3月23日(火)から平成22年3月27日(土)まで

#### (5) 請求先及び提出先

〒080-8555 帯広市稲田町西2線11番地

帯広畜産大学教育研究協力部学務課学生支援係

TEL 0155-49-5310（直通）（月～金 8:30～17:00）

(6) 免除申請を提出して受理された者は、免除の許可又は不許可の決定があるまで入学料の納付を保留してください。

### ○ 授業料免除・徴収猶予について

授業料の免除又は徴収猶予については、合格通知の際に別途説明します。

## 入試情報について

### ○試験成績等の開示

本学では、本人からの請求に基づき、平成22年度入学者選抜に係る試験成績及び調査書について、次により開示します。

開示方法	窓口閲覧及び郵便による請求に基づき書面で回答します。
開示内容	① 試験成績 傾斜配点後の大学入試センター試験の合計点、個別学力試験の成績、総得点及び順位 ② 調査書 成績評価部分
請求権者	受験生本人のみ
本人の確認	本学の受験票
請求方法	① 窓口閲覧の場合 本学の窓口において本学の受験票を提示してください。 ② 郵便による場合 郵便番号・住所・氏名を明記し、500円分の切手（書留料を含む）をはった返信用封筒（定形：24cm×12cm）及び本学の受験票を同封の上、大学あて封筒の表に、朱書きで「成績請求」、「成績・調査書請求」、「調査書請求」のいずれかを明記してください。
請求期間	平成22年5月1日から7月31日までの3か月間（ただし、窓口閲覧は、土・日曜日・祝日は除く。）
請求先	〒080-8555 北海道帯広市稲田町西2線11番地 帯広畜産大学教育研究協力部入試課入学試験係

### 別科（草地畜産専修）について

本学には、別科（草地畜産専修）が併設されています。別科は、修業年限2年で、募集人員は30人です。

募集要項の必要な方は、郵便番号・住所・氏名を明記し、390円分の切手（速達の場合は760円分の切手）をはった返信用封筒（角型2号）を同封の上、大学あての封筒の表面左側に「別科募集要項請求」と朱書きして13ページの請求先に請求してください。

## 入学試験に関するテレホン・サービス等

### 1 テレホン・サービス

#### (1) 平成22年度出願状況

実施期間 平成22年1月26日(火) 17時15分から  
平成22年2月5日(金) 17時15分まで

内 容 各課程ごとの募集人員, 出願者数, 出願倍率

#### (2) 平成22年度入学手続状況

実施期間 平成22年3月28日(日) 8時30分から  
平成22年3月31日(水) 17時15分まで

内 容 各課程ごとの入学手続状況, 追加合格の状況等

#### (3) テレホン・サービスの電話番号

☎ 0155-49-5325 (通話料有料)

注: (1), (2)については, 本学に直接問い合わせがあっても応じられませんので, 必ずテレホン・サービスを利用してください。

### ○出願書類の提出・請求・問い合わせ先等

出願書類の提出又はこの募集要項及びパンフレット等を請求するときは, 郵便番号・住所・氏名を明記し, 390円の切手をはった返信用封筒(角型2号)を同封し, 必ず学部一般入試学生募集要項請求と明記して下記に請求してください。

また, この入学試験に関する問い合わせは, 下記まで電話又は郵便(返信用封筒同封のこと。)で照会してください。

〒080-8555 帯広市稲田町西2線11番地  
帯広畜産大学教育研究協力部入試課入学試験係  
☎ 0155-49-5321 (入学試験係直通) (月～金 8:30～17:15)

### 帯広畜産大学ホームページのご案内

ホームページには, 入試情報, 各課程の紹介, 大学の概要等が載っています。アドレスは, 次のとおりです。 < <http://www.obihiro.ac.jp> >

### 帯広畜産大学 携帯電話サイト

資料請求方法, 出願状況速報, 合格発表などの各種情報を携帯電話で閲覧できます。

QRコード



<http://daigakujc.jp/obihiro>

対応する携帯電話  
で読みとれます。

携帯電話(iモード, EZweb, Yahoo!ケータイ),  
パソコンとも共通アドレスです。